

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年11月24日(2011.11.24)

【公開番号】特開2011-26326(P2011-26326A)

【公開日】平成23年2月10日(2011.2.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-006

【出願番号】特願2010-200674(P2010-200674)

【国際特許分類】

C 07D 209/08 (2006.01)
 C 07D 217/02 (2006.01)
 A 61K 31/472 (2006.01)
 C 07D 401/12 (2006.01)
 A 61K 31/4725 (2006.01)
 A 61K 31/496 (2006.01)
 C 07D 409/12 (2006.01)
 C 07D 237/28 (2006.01)
 A 61K 31/502 (2006.01)
 A 61K 31/404 (2006.01)
 C 07D 231/56 (2006.01)
 A 61K 31/416 (2006.01)
 A 61K 31/55 (2006.01)
 A 61K 31/5377 (2006.01)
 A 61P 43/00 (2006.01)
 A 61P 13/02 (2006.01)
 C 07D 413/12 (2006.01)
 C 07D 417/12 (2006.01)
 A 61K 31/541 (2006.01)

【F I】

C 07D 209/08 C S P
 C 07D 217/02
 A 61K 31/472
 C 07D 401/12
 A 61K 31/4725
 A 61K 31/496
 C 07D 409/12
 C 07D 237/28
 A 61K 31/502
 A 61K 31/404
 C 07D 231/56 Z
 A 61K 31/416
 A 61K 31/55
 A 61K 31/5377
 A 61P 43/00 1 1 1
 A 61P 13/02
 C 07D 413/12
 C 07D 417/12
 A 61K 31/541

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月4日(2010.10.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

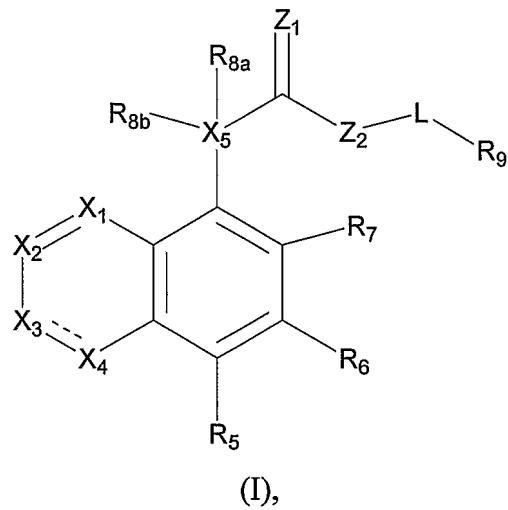
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)：

【化1】



【式中、

- - - は不在又は単結合であり；

X₁ は N 及び C R₁ から構成される群から選択され；

X₂ は N 及び C R₂ から構成される群から選択され；

X₃ は N、N R₃、及び C R₃ から構成される群から選択され；

X₄ は結合であるか又は N 及び C R₄ から構成される群から選択され；

X₅ は N 及び C から構成される群から選択され；

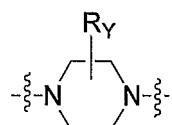
但し、X₁、X₂、X₃、及びX₄の少なくとも1個はNであり；

Z₁ は O、N H、及び S から構成される群から選択され；

Z₂ は結合であるか又は N H 及び O から構成される群から選択され；

L はアルケニレン、アルキレン、アルキニレン、シクロアルキレン、

【化2】



、 - (C H₂)_m O (C H₂)_n - 、及び N (R_Y) から構成される群から選択され、前記式中、 - (C H₂)_m O (C H₂)_n - の左端は Z₂ に結合しており、右端は R₉ に結合しております；

m と n は各々独立して 0 ~ 6 であり；

R_Y は水素及びアルキルから構成される群から選択され；

R₁、R₃、R₅、R₆ 及び R₇ は各々独立して水素、アルケニル、アルコキシ、アルコキシアルコキシ、アルコキシアルキル、アルコキシカルボニル、アルコキシカルボニルア

ルキル、アルキル、アルキルカルボニル、アルキルカルボニルアルキル、アルキルカルボニルオキシ、アルキルチオ、アルキニル、カルボキシ、カルボキシアルキル、シアノ、シアノアルキル、シクロアルキル、シクロアルキルアルキル、ホルミル、ホルミルアルキル、ハロアルコキシ、ハロアルキル、ハロアルキルチオ、ハロゲン、ヒドロキシ、ヒドロキシアルキル、メルカプト、メルカプトアルキル、ニトロ、(C₂F₅)₂(HO)C-、-NR_AS(O)₂R_B、-S(O)₂OR_A、-S(O)₂R_B、-NZ_AZ_B、(NZ_AZ_B)アルキル、(NZ_AZ_B)カルボニル、(NZ_AZ_B)カルボニルアルキル及び(NZ_AZ_B)スルホニルから構成される群から選択され、前記式中、Z_A及びZ_Bは各々独立して水素、アルキル、アルキルカルボニル、ホルミル、アリール、及びアリールアルキルから構成される群から選択され；

R₂及びR₄は各々独立して水素、アルケニル、アルコキシ、アルコキシアルコキシ、アルコキシアルキル、アルコキシカルボニル、アルコキシカルボニルアルキル、アルキル、アルキルカルボニル、アルキルカルボニルアルキル、アルキルカルボニルオキシ、アルキルチオ、アルキニル、カルボキシ、カルボキシアルキル、シアノ、シアノアルキル、シクロアルキル、シクロアルキルアルキル、ホルミル、ホルミルアルキル、ハロアルコキシ、ハロアルキル、ハロアルキルチオ、ハロゲン、ヒドロキシ、ヒドロキシアルキル、メルカプト、メルカプトアルキル、ニトロ、(C₂F₅)₂(HO)C-、-NR_AS(O)₂R_B、-S(O)₂OR_A、-S(O)₂R_B、-NZ_AZ_B、(NZ_AZ_B)アルキル、(NZ_AZ_B)アルキルカルボニル、(NZ_AZ_B)カルボニル、(NZ_AZ_B)カルボニルアルキル、(NZ_AZ_B)スルホニル、(NZ_AZ_B)C(=NH)-、(NZ_AZ_B)C(=NCN)NH-、及び(NZ_AZ_B)C(=NH)NH-から構成される群から選択され；

R_Aは水素及びアルキルから構成される群から選択され；

R_Bはアルキル、アリール、及びアリールアルキルから構成される群から選択され；

R_{8a}は水素及びアルキルから構成される群から選択され；

R_{8b}はX₅がNである場合には不在であり又はR_{8b}はX₅がCである場合には水素、アルコキシ、アルコキシカルボニルアルキル、アルキル、アルキルカルボニルオキシ、アルキルスルホニルオキシ、ハロゲン、及びヒドロキシから構成される群から選択され；

R₉は水素、アリール、シクロアルキル、及び複素環から構成される群から選択される]の化合物又は医薬的に許容可能なその塩もしくはプロドラッグ。